

ばんけい

教育ほつとにゅーす

かわら版

こ みち
教育の小径 No.184

2024 February

2月号



(一財)総合初等教育研究所参与

北 俊夫先生



今月のことば

思い立ったが吉日

あることをしようと思いついたり決意したりしたら、その日を吉日(縁起のよい日)と受けとめ、すぐに実行するのがよいということです。

学校評価をいかに機能させるか

- 学校評価の主要な目的は、評価結果を次年度の教育課程の編成に生かし、教育活動のさらなる向上を図ることにあります。
- 各学校は、全教職員が学校評価に参加・参画する仕組みをつくります。その際、学校評価の法的な根拠を確認しておきましょう。

学校評価の目的は何か

年度末になると、各学校では来年度の教育課程の編成に向けて、学校評価が話題になります。管理職や教務主任はそのための準備を進めていることでしょう。すでに実施している学校もあるかもしれません。

学校評価は、まず年度当初の教育方針や指導の重点事項などに照らして本年度の教育活動を振り返り、成果と課題を明らかにすることです。評価の対象は、学習指導や生徒指導、家庭との連携・協力、学校運営組織、予算の執行状況やその効果など多岐にわたります。そのため、対象を精選し重点化して評価することも考えられます。

次に、学校評価の結果を来年度の教育課程の編成や教育計画の策定に生かします。具体的には来年度の教育課程編成の方針や指導の重点を考えます。このことは来年度の学校経営方針案を考えることでもあります。これらをもとに、学習指導や生徒指導などの方針や重点指導事項を検討します。

重要なことは、子どもの学習評価と同じように、評価結果を次年度の教育課程編成にフィードバックさせ、教育活動のさらなる改善・充実を図るために生かすことです。ここに学校評価の

主要な目的があります。

学校評価が趣旨や目的に合致して実施されているか。学校評価の機能が十分に果たされているか。PDCAサイクルの考え方にもとづいているかなど、いま一度確認したいものです。

学校評価の実施上の課題

学校評価の実施に当たっては、まず校内で学校評価の目的や方針を確認します。そのうえで、学級担任の立場や校務分掌の役割などから、子どもの状況や指導の実態を明らかにします。これは、ボトムアップの視点から子どもの具体的な成長の様子を把握し評価するものです。

全教職員が当事者意識をもち、それぞれの立場から学校評価に参加・参画する仕組みをつくります。学校評価の手順やゴールを明確にした行程表(ロードマップ)を作成し、一つ一つ点検し確認しながら進めていくことも考えられます。全教職員で取り組む体制をつくるのがポイントです。

評価するとき、結果だけに目が向きがちです。年度当初の子どもたちの姿を思い起こし、どのように成長してきたかなど、成長の過程や変容の様子を捉えます。また、学期末や学校行事ごとに実施した評価結果を参考にするこ

とも大切です。これらは子どもの成長を時間軸で捉えることです。

評価情報は校内の教職員から収集することが基本ですが、子どもたちや保護者、学校評議員など地域の住民から広く収集します。教職員が気づかない視点や内容を指摘されたり、評価されたりすることがあります。

学校評価の法的な根拠

最後に、学校評価と法律との関連について説明します。

学校評価については学校教育法第42条に、小学校は「教育活動その他の学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るために必要な措置を講ずることにより、その教育水準の向上に努めなければならない」と規定されています。

これを受けて、学校教育法施行規則第66条に、小学校は「教育活動その他の学校運営の状況について、自ら評価を行い、その結果を公表する」とあります。また、第67条には「当該小学校の児童の保護者その他の当該小学校の関係者(職員を除く)による評価を行い、その結果を公表するよう努める」と示されています。

学校評価を実施するとき、法的な根拠を確認しておきたいものです。

2月 今月の記念日

26日 咸臨丸の日

勝海舟や福沢諭吉らを乗せた江戸幕府の軍艦「咸臨丸」が万延元年のこの日(新暦の1860年3月18日)に、サンフランシスコに到着しました。

カウンセリングマインドとは

学校におけるカウンセリングとは、個々の子どもが抱えている悩みや問題を解決するために援助・助言する教師の相談的な活動のことです。そのため教師は心理学的な専門的知識や技能を習得しておく必要があり、平成3年（1991年）度から、大学での教員免許状の取得要件に生徒指導・教育相談に関する科目が必修になっています。

カウンセリングマインドとは、カウンセリングを行う人（カウンセラー）の基本的な姿勢や心構えなどの態度をいいます。マインドとは心や意識のことです。

このことは、子どもや保護者など、カウンセリングの対象となる人（相談者）へのカウンセラーの関わり方が問題解決に大きく左右することを意味しています。関わり方には、単に専門的な知識や技能を身につけていることだけでなく、その人の人間性やパーソナリティなども含まれています。

カウンセリングマインドの基本は、「受容と共感」です。受容とは相手の状況を丸ごと受け入れ、取り込むことです。一方、共感とは相手と同じように感じたり理解したりすることです。受容と共感は一体の関係にあり、いずれも心のもちようのことです。親身に解決しようとしている態度や姿勢が相談者に伝わるように努めます。生徒指導主任、養護教諭、教育相談担当、スクールカウンセラーなどとも連携しながら、子どもたちに受容的、共感的な姿勢で接することが重要です。

カウンセリングマインドは、教師として身につけたい資質・能力です。教育相談に関する研修を定期的に受けることで技能を高めることができます。

学校トイレの洋式化

かつて4K（臭い、汚い、暗い、怖い）などといわれた学校のトイレですが、多くの学校で改修工事が進んでいます。文部科学省の調査によると、公立小中学校におけるトイレの洋便器率が68.3%であったことが明らかになりました。これは令和5年9月1日現在の結果です。前回（令和2年）の調査では57.0%でしたから、3年ほどで11.3%増えています。

便器の洋式化の高い県は、富山県の86.5%（富山市は98.3%）。次いで、東京都（82.2%）、沖縄県（81.5%）でした。50%に至らなかった県は島

根県（48.0%）と山口県（47.2%）でした。

今後「学校のトイレを和便器よりも洋便器を多くする」としている教育委員会は9割を超えています。

国は、和式から洋式便器等への交換工事や床、壁、天井、建具などの内装の改修工事などトイレ環境を全体的に改修する工事（大規模改造）に国庫補助を行っています。こうした財政的な援助によって、学校のトイレの洋式化は今後も進むものと考えられます。

子どものトイレの多様な使用方法に応えるため、男子トイレの個室を増やしたり、和式便器を意図的に残したりしているところもあります。学校のトイレにも快適さとともに多様化の波が押し寄せてきています。



先人の残した言葉

4

吉田 松陰

学ぶだけでは立派な人間にはなれない。 学んだことを実行することが大切だ。

吉田松陰は、山口の自宅に松下村塾を開き、当時新しい時代を担った高杉晋作や桂小五郎（木戸孝允）、伊藤博文、山縣有朋ら多くのリーダーを育てた優れた人物です。

松陰は入塾してきた若者に必ず「何のために学ぶのか」と問いかけ、学問することの意味を自らに考えさせました。

教育は与えるものではなく、引き出すものとの考えのもとに、常に「おまえだったらどうするか」と、課題を自分に引き寄せて考えさせることを大切にしました。塾生の個性を重視し、議論しながら、いまの日本に必要なことは何かを自分たちで考えさせるという教え方をとっていたのです。

松陰の人柄や育て方に関して次のようなエピソードがあります。入塾生が松陰

に「教えてください」と言ってきても、「私は教えることはできない。君たちと一緒に学びたい」と答えました。塾生とともに学ぶ姿勢を大切にしていたのです。また、時代は逆上りますが、松陰が野山獄に入獄していたころ、獄中に俳句の上手な囚人がいました。松陰はこの囚人に「俳句を教えてください」と言って、率先して習いにいきました。この囚人は獄中で俳句の先生に祭り上げられたのです。囚人は自分の能力に改めて気づかされ、周囲からも認められるようになります。

松陰はどんな人間にも必ずいいところがある。それを見つけ出すのが教育者の役目だ。いいところを発見できないのなら、それは本当の教育者ではないとも言っています。松陰が残した言葉の意味を噛みしめたいものです。

INFORMATION

自然災害防止教育と 学校の役割

防災訓練や避難訓練を行う
だけでなく、その意義や必要性を
子どもたちに認識させることの
重要性を説いた一書！



ご注文は、
文溪堂
代理店まで

著者/北 俊夫
定価/1,430円(税込)
発行/株式会社 文溪堂

編集後記

能登半島地震で被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。今号のインフォメーションでも北先生のご著書「自然災害防止教育と学校の役割」をご紹介します。避けようのない自然災害が起こった時、自らの命を守る子どもをどう育てるか。大人はどう動くべきか。再読してもう一度考えたいと思います。(H記)



企画・編集：ぶんげい教育研究所
発行：株式会社 文溪堂
発行日：2024年2月1日